

- 問1 インドにおいて、情報通信技術（ICT）産業が急速に発展した背景として、教育や社会的な特徴について説明した文として最も適切なものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 広大な農地を活かした大規模な小麦の生産に特化したため | 2. 英語や数学の高度な教育を受けた人材が豊富であったため | 3. 労働力が安価なため衣類などの軽工業を国の中心産業に据えたため | 4. 豊富な石油資源を背景にした重化学工業化が優先されたため |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
- 問2 日本も加盟しているAPEC（アジア太平洋経済協力会議）について、その特徴や目的を説明した文として最も適切なものを選びなさい。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|--|
| 1. 加盟国間で関税を完全に撤廃し、ヨーロッパのような一つの大きな経済圏を作る。 | 2. 太平洋を囲む多様な地域が協力し、経済的な結びつきや自由な貿易を促進する。 | 3. 世界の貿易に関するルールを定め、貿易摩擦が生じた際に解決を仲裁する。 | 4. 東南アジア諸国の経済発展と地域の安定、平和の維持を主な目的としている。 |
|--|---|---------------------------------------|--|
- 問3 フィリピンの産業や貿易の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 1. 人口密度が低く、日本に対して小麦や肉類などの食料品を大量に輸出している。 | 2. 人口密度が高く、日本に対して半導体や自動車などの工業製品のみを輸出している。 | 3. 人口密度が高く、日本に対してバナナなどの果実や機械類を輸出している。 | 4. 人口密度が低く、広大な森林資源を活かして木材や紙パルプを主に輸出している。 |
|---|---|---------------------------------------|--|
- 問4 世界の米の生産状況について、生産地域が中国、日本、東南アジア、インドなどの沿岸部や島嶼部に圧倒的に集中している州はどこですか。（2019年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|-----------|-----------|---------|
| 1. アフリカ州 | 2. 北アメリカ州 | 3. ヨーロッパ州 | 4. アジア州 |
|----------|-----------|-----------|---------|
- 問5 東アジアに位置する大韓民国の、産業や社会の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれか。（2024年 山梨県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 豊富な鉱物資源と安価な労働力を背景に、衣類などの繊維製品が輸出の大部分を占めており、最大の貿易相手国はアメリカ合衆国である。 | 2. 高度な情報通信網を背景にインターネット利用率が非常に高く、中国を最大の貿易相手国として、機械類や自動車などを主に輸出している。 | 3. 広大な国土を活かした大規模な農業が盛んであり、輸出総額に占める小麦や羊毛の割合が非常に高い。 | 4. 熱帯の気候を利用した天然ゴムやパーム油の生産が盛んであり、インターネットの普及は都市部に限定されている。 |
|---|--|---|---|
- 問6 インドネシアやタイなどの国々が加盟する東南アジア諸国連合（ASEAN）が、その結成や活動において重視している点として、最も適切な説明を選択してください。（2023年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|-------------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. 特定の資源の産出量を制限することで、国際市場における取引価格の安定をはかること | 2. 加盟国間で共通の通貨を導入し、政治と経済の完全な統合を目指すこと | 3. 太平洋を取り囲む国々全体の経済的な結びつきを強め、自由貿易を推進すること | 4. 経済、社会、文化面での協力を促進し、地域の平和と安定を維持すること |
|--|-------------------------------------|---|--------------------------------------|
- 問7 東南アジア諸国連合（ASEAN）の加盟国には、かつて特定の天然ゴムや錫などの農産物・鉱産資源の輸出に経済を依存していた国が多く見られました。このような経済構造を何と呼びますか。（2024年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|---------|--------------|---------------|
| 1. 輸入代替工業化 | 2. 加工貿易 | 3. モノカルチャー経済 | 4. ブランテーション農業 |
|------------|---------|--------------|---------------|
- 問8 日本とASEAN加盟国の間には時差が存在します。日本の標準時子午線は東経135度ですが、タイなどは東経105度を標準時としています。この経度の差から生じる、日本とタイの時差と時間の進み方についての説明として正しいものを次から選びなさい。（2024年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 緯度の差が大きいので、季節によって時差が変動し、夏の間だけタイの時刻が日本より3時間遅れる | 2. 経度差が30度あるため2時間の時差が生じ、日本より西にあるタイの時刻は日本より2時間遅れている | 3. 経度差が15度あるため1時間の時差が生じ、日本より東にあるタイの時刻は日本より1時間進んでいる | 4. 日本とタイはほぼ同じ経線上に位置しているため、時差は全く発生しない |
|--|--|--|--------------------------------------|
- 問9 東南アジアの自然環境について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして正しいものはどれですか。「メコン川の月別流量の変化をみると、雨期にあたる5月から流量が急増し、8月から10月にかけて毎秒約25,000立方メートルに達するピークを迎える。これは、夏に海から陸に向かって吹く（①）の影響で（②）が多くなることが主な原因である。」（2017年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------|--------------|----------------------|--------------|
| 1. ①季節風（モンスーン） ②降水量 | 2. ①貿易風 ②蒸散量 | 3. ①季節風（モンスーン） ②地下水量 | 4. ①偏西風 ②降雪量 |
|---------------------|--------------|----------------------|--------------|
- 問10 釜山港が国際的な物流拠点として急速に発展した背景について、地理的および政治的な理由を組み合わせた説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 広大な背後地を持ち、内陸水路と海運を結びつける河口港として古くから整備されてきたため。 | 2. 経済大国を最短距離で結ぶ大圏航路上の好位置にあり、ハブ港を目指す国家事業として整備されたため。 | 3. 原油の輸出拠点として、砂漠地帯の沿岸を大規模に埋め立てて中継貿易の拠点としたため。 | 4. ヨーロッパとアジアを結ぶ運河の入り口に位置し、船舶の通行料によって港湾機能が拡充されたため。 |
|--|--|--|---|
- 問11 トルコの産業と貿易の特色について、その背景を含めて説明した文として最も適切なものはどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 豊富な石油資源の輸出に依存した経済構造を持っており、輸出相手国は主にアメリカや中国である。 | 2. アジアとヨーロッパの接点という立地を活かし、ドイツなどの欧州諸国を主要な市場として自動車や機械類を輸出している。 | 3. 天然ガスのパイプラインの起点として、ロシアなどの近隣諸国へエネルギー資源を供給することが貿易の柱となっている。 | 4. 広大な乾燥帯を利用した小麦の農業的穀物農業が盛んであり、農産物が輸出額の過半数を占めている。 |
|--|---|--|---|
- 問12 アジア州の宗教分布を示した統計において、インドに集中しているヒンドゥー教とは対照的に、西アジア、中央アジア、さらには東南アジアの島しょ部であるインドネシアまで、複数の国や地域にまたがって広く分布している宗教はどれですか。（2017年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|---------|----------|-------|
| 1. イスラム教 | 2. ユダヤ教 | 3. キリスト教 | 4. 仏教 |
|----------|---------|----------|-------|
- 問13 アジアNIESに分類される韓国やシンガポールなどが、1970年代から短期間で急速な経済成長を遂げることができた主な理由として、最も適切なものはどれですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 石炭や鉄鉱石などの豊富な地下資源を自国で産出し、その輸出に依存したため。 | 2. 海外の資本や技術を積極的に導入し、輸出を中心とした工業化を推進したため。 | 3. 10億人を超える膨大な人口を背景に、巨大な国内市場向けの生産を拡大したため。 | 4. 食料の自給自足を達成するため、工業化を抑制して農業開発を最優先したため。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 英語や数学の高度な教育を受けた人材が豊富であったため	インドではかつてイギリスの植民地であった歴史から英語が公用語の一つとなっており、欧米企業との取引がスムーズに行える強みがあります。また、伝統的に数学教育の水準が高く、これらが現代のICT産業におけるソフトウェア開発やサービス業の発展を支える大きな要因となりました。
問2	答え 2 太平洋を囲む多様な地域が協力し、経済的な結びつきや自由な貿易を促進する。	APECはアジアだけでなく、北米や南米、オセアニアを含む太平洋沿岸の広範な地域を対象としている点が大きな特徴です。特定の地域における強い統合（EUのような形態）を目指すものではなく、緩やかな協力関係によって地域の経済活性化を図っています。東南アジアを対象とするものはASEAN、貿易ルールを扱うのはWTOの説明です。
問3	答え 3 人口密度が高く、日本に対してバナナなどの果実や機械類を輸出している。	フィリピンは日本にとってバナナの最大の輸入先であり、農産物の輸出が盛んですが、近年は経済特区などを中心に外国企業が進出し、機械類の輸出額も大きくなっています。また、狭い国土に多くの人口を抱えるため人口密度は高い水準にあります。選択肢にある「人口密度が低い」「小麦の輸出」などは、カナダやオーストラリアなどの特徴です。
問4	答え 4 アジア州	米は生育期に高温多湿な環境を必要とする作物です。世界の米生産の約9割は、季節風（モンスーン）の影響を強く受ける東アジア、東南アジア、南アジアに集中しています。これらの地域では古くから稲作が生活の基盤となっており、他の州と比較しても圧倒的な生産地点の密度を誇ります。
問5	答え 2 高度な情報通信網を背景にインターネット利用率が非常に高く、中国を最大の貿易相手国として、機械類や自動車などを主に輸出している。	大韓民国は高度な加工組立型工業を発展させてきた国です。かつては軽工業が中心でしたが、現在は重化学工業や先端技術産業にシフトしており、自動車や電子機器といった機械類が輸出の柱となっています。また、国策としてITインフラの整備を進めた結果、インターネット利用率が非常に高い情報化社会を実現しました。中国との貿易は、部品の供給網（サプライチェーン）としての相互依存関係が深く、輸出入ともに最大の割合を占めています。
問6	答え 4 経済、社会、文化面での協力を促進し、地域の平和と安定を維持すること	1967年の結成当時、冷戦下にあった東南アジアにおいて、周辺国が協力して自立した経済発展を遂げ、地域の安定を守ることが急務でした。そのため、経済・社会・文化の各分野での相互協力を基本方針としています。共通通貨（ユーロ）を導入しているのはEU、太平洋を囲む広域協力はAPEC、資源価格の安定はOPECの説明であり、ASEANの目的とは異なります。
問7	答え 3 モノカルチャー経済	特定の農作物や資源の価格変動が国家財政に大きな影響を及ぼすリスクを抱えている状態を指します。ASEAN諸国はこの不安定な経済状況から脱却するため、外国資本の導入や工業団地の整備を進めることで、工業化と輸出製品の多角化を推進してきました。
問8	答え 2 経度差が30度あるため2時間の時差が生じ、日本より西にあるタイの時刻は日本より2時間遅れている	時差は経度15度につき1時間生じます。日本の東経135度とタイの東経105度の差は30度であるため、 $30 \div 15 = 2$ 時間の時差が発生します。地球は東から順に夜明けを迎えるため、より西に位置するタイは日本よりも時刻が2時間遅れることになります。緯度は気候には影響しますが、時差の計算には関係しません。
問9	答え 1 ①季節風（モンスーン） ②降水量	東南アジアの河川流量や湖の面積の変化には、季節風（モンスーン）が密接に関わっています。夏に海から陸に向かって吹くこの風は、大量の水蒸気を運んで流域に激しい雨をもたらします。その結果、メコン川などの大河川では夏から秋にかけて流量が最大となります。偏西風は日本などの温帯の気候に影響を与え、貿易風は低緯度帯で恒常的に吹く風ですが、この地域の明確な増水要因としては季節風が最適です。
問10	答え 2 経済大国を最短距離で結ぶ大圏航路上の好位置にあり、ハブ港を目指す国家事業として整備されたため。	釜山港の発展には、球体である地球上の最短距離である「大圏航路」上に位置するという地理的メリットが大きく関わっています。韓国政府はこの立地を活かすため、国家的な物流戦略として最新鋭の設備を持つコンテナ埠頭を次々に建設し、国際貨物の物流拠点（ハブ港）としての機能を強化しました。他の選択肢は、ロッテルダム（河口港）やドバイ（砂漠の拠点）などの特徴を説明したものです。
問11	答え 2 アジアとヨーロッパの接点という立地を活かし、ドイツなどの欧州諸国を主要な市場として自動車や機械類を輸出している。	トルコは西アジアの中でも工業化が進んだ国であり、特に欧州連合（EU）諸国との関わりが深く、自動車や機械、繊維製品などを広く輸出しています。石油資源に頼る周辺の西アジア諸国（産油国）とは異なり、製造業が産業の中心となっている点が大きな特徴です。
問12	答え 1 イスラム教	イスラム教は、アラビア半島を中心とする西アジアから、中央アジア、さらには東南アジアのインドネシアに至るまで、国境を越えて広範囲に分布しています。これに対し、ヒンドゥー教はインドという特定の国に信者が集中しているのが特徴であり、分布の広がり方が異なります。
問13	答え 2 海外の資本や技術を積極的に導入し、輸出を中心とした工業化を推進したため。	アジアNIESの国や地域は、外資（海外の企業の資金）や先進的な技術を積極的に取り入れ、自国で製造した製品を海外へ輸出することで経済を拡大させる「輸出指向型」の工業化政策を採用しました。これにより、資源が少ない中で急速な発展を可能にしました。広大な国土や膨大な人口、豊富な地下資源に頼る成長モデルとは異なるのが特徴です。